

〈学校教育目標〉 自ら学び、仲間と共に、よりよい未来を拓く生徒の育成
 -「自ら」「仲間と」「挑戦する」を合い言葉に-

めざす学校像

生徒
 自分たちの手で、自分たちの声による学校

教師
 子どもの声を聴き、子どもの意見や気持ち、未来への希望が実現する学校

めざす生徒像

- ・自ら考え判断し、自分の考えや気持ちを表現できる生徒
- ・正しい心を持ち、主体的に行動できる生徒
- ・仲間と共に歩み、課題を解決できる生徒
- ・多様性を尊重し、積極的に社会に参画・貢献できる生徒
- ・自己のよりよい生き方を考え、夢や目標に挑戦していく生徒

めざす教師像

- ・子どもとともに成長し、信頼される教師
- ・学びの楽しさを伝え、生徒とともに学び続ける教師
- ・子どもの内面を理解し、励まし、寄り添う教師
- ・仕掛け、認め、生徒のよさを引き出す教師

自ら
 自分で考え選択し学ぶ

☆学びを自分事として捉え、学ぶ楽しさ・喜びのある授業づくりの推進

- ・一人一人が多様な考えを表現し、確実に力がつく生徒主体の授業展開
- ・生徒指導の4つの視点を生かした授業・学級づくりの推進
- ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ・デジタル学習基盤の効果的な活用
- ・見取りと適切な指導・支援

仲間と
 思いやりをもって共に

☆温かい人間関係を大切に、自他共に認め合い高め合う教育活動の推進

- ・学べる「み・ゆ・き」四箇条の共通理解と共通実践
- ・生徒が互いに認め合い、励まし合い、安心して学習できる学級・学年集団の構築
- ・道徳科の授業を核とした教育活動全体を通じた道徳教育の充実
- ・生徒の思いや悩みに寄り添うふれあい面談の実施

挑戦する
 あきらめず未来へ向かって

☆より happy な自分・学校になるための生徒の声による学校づくりの推進

- ・生徒信条「あすをはじく」を核とした学級会・リーダー会・生徒会の活性化
- ・生徒主体の学校行事の推進
- ・異学年交流・小中連携の充実
- ・よりよく生きるキャリア実現に向けた特別活動の工夫
- ・地域人材や資源を生かした探究的な教育活動の実施

チーム御幸・組織力の向上

課題への適切・迅速な対応

- ・いじめ・不登校等の未然防止、早期発見、早期対応の徹底
- ・「報告・連絡・相談」の徹底と共有
- ・校内支援体制の構築と外部機関との連携

教師の授業力・指導力の向上

- ・学び続ける教師集団をめざす校内研修（若手研修・GIGA研修）の充実
- ・学校評価を生かした参画意識の向上
- ・研修の振り返り等を活用した自己研鑽と人材育成

家庭・地域との連携

- ・HP や学校・学年だよりによる積極的な情報発信
- ・PTA・家庭・地域との連携による社会に拓かれた教育課程の確立
- ・基本的な生活習慣や家庭学習定着等の協力体制の確立